

# 平成 29 年度 (28年分所得) 市民税・県民税 (個人住民税) 申告書

29年1月1日の住所	狭山市		
現住所			
フリガナ		生年月日	明・大・昭・平 年 月 日
氏名	Ⓜ		
個人番号			
職業	世帯主	世帯主との続柄	
電話番号	- -		

狭山市長

付

整理番号

受付	担当	確認	スキャナーのみ
			増・減・同・非・新
入力日		年 月 日	
期別	普期	特月	
別添資料		有 (源泉・BOX) 無	

### ③所得から差し引かれる金額に関する事項

⑩ 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類		
	A 損害金額	B 保険金などで補てんされる金額	G 差引損失額のうち災害関連支出の金額		
	円	円	円		
⑪ 医療費控除	A 支払った医療費	B 保険金などで補てんされる金額	C 差引負担額		
	円	円	円		
⑫ 社会保険料控除	A 国民健康保険	B 国民年金	C 介護保険		
	円	円	円		
	D 後期高齢者医療保険	E その他	合計A+B+C+D+E		
円	円	円			
⑬ 小規模企業共済等掛金控除					
⑭ 生命保険料控除	A 新生命保険料の計		B 旧生命保険料の計		
	⑳	円	㉑		
	C 新個人年金保険料の計		D 旧個人年金保険料の計		
	㉒	円	㉓		
	E 介護医療保険料の計				
㉔	円				
⑮ 地震保険料控除	A 地震保険料の計		B 旧長期損害保険料の計		
	円		㉕		
本人事項	⑯ <input type="checkbox"/> 寡婦・寡夫控除 ( <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離婚 <input type="checkbox"/> 生死不明 <input type="checkbox"/> 未帰還者)		⑰ <input type="checkbox"/> 勤労学生控除 (学校名)		
	⑱ <input type="checkbox"/> 障害者控除 身・療・精		級度		
⑲～⑳ 配偶者控除・配偶者特別控除	配偶者の氏名	配偶者の合計所得金額			
	個人番号	㉖			
	生年月日	明・大・昭・平	身・療・精		
			級度		
⑳ 扶養控除	氏名	生年月日	16歳未満	同居・別居の区分	続柄
		明・大・昭・平		<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
	個人番号	扶養控除額			
	⑳ 障害者控除	身・療・精	級度	万円	
	氏名	生年月日	16歳未満	同居・別居の区分	続柄
		明・大・昭・平		<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
	個人番号	扶養控除額			
	⑳ 障害者控除	身・療・精	級度	万円	
	氏名	生年月日	16歳未満	同居・別居の区分	続柄
		明・大・昭・平		<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
	個人番号	扶養控除額			
	⑳ 障害者控除	身・療・精	級度	万円	
別居の扶養親族等がある場合には、裏面㉗に氏名及び住所を記入してください。					
扶養控除額の合計					
万円					

⑤ 給与・公的年金等に係る所得以外 (平成29年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外) の所得に係る市民税・県民税の納税方法

給与から差引き (特別徴収)  自分で納付 (普通徴収)

① 収入金額等	事業等	ア	, , 円	
	農業	イ	, , 円	
	不動産	ウ	, , 円	
	利子	エ	, , 円	
	配当	オ	, , 円	
	給与	カ	, , 円	
	雑	公的年金等	キ	, , 円
		その他	ク	, , 円
	総合譲渡	短期	㉗	, , 円
		長期	㉘	, , 円
	一時	㉙	, , 円	
② 所得金額	事業等	①	, , 円	
	農業	②	, , 円	
	不動産	③	, , 円	
	利子	④	, , 円	
	配当	⑤	, , 円	
	給与	⑥	, , 円	
	雑	公的年金等	⑩	, , 円
		その他	⑪	, , 円
		合計	⑦	, , 円
	総合譲渡・一時	⑧	, , 円	
	合計	⑨	, , 円	
④ 所得から差し引かれる金額	雑損控除	⑩	, , 円	
	医療費控除	⑪	, , 円	
	社会保険料控除	⑫	, , 円	
	小規模企業共済等掛金控除	⑬	, , 円	
	生命保険料控除	⑭	, , 円	
	地震保険料控除	⑮	, , 円	
	寡婦(寡夫)控除	⑯	, , 円	
	勤労学生・障害者控除	⑰～⑱	, , 円	
	配偶者控除	⑲	, , 円	
	配偶者特別控除	⑳	, , 円	
扶養控除	㉑	, , 円		
基礎控除	㉒	330,000 円		
	合計	㉓	, , 円	

種類	原票種	次年送付	要件	扶養特	養同老	養他	扶養障害特	障害特	控有	配老	未成年	本障特	障その他	寡婦一般	寡夫特別	勤労	年少	均等	割事	
①	⑧	1							C	X	N	O	P	R	K	W	S		1	2

居住年月日 平 . . 住宅特定取得以外

**6 給与所得の内訳**

(目録などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給	勤務日数	月	取
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞 与 等					円
合 計					円
勤務先所在地					
勤務先名					
電話番号					

**7 事業・不動産所得に関する事項**

所得の種類	
所得の生ずる場所(支払者)	
収入金額(A)	円
必要経費(B)	円
青色申告特別控除額	円

(A - B = 所得金額)

**8 配当所得に関する事項**

配当所得の種類	
支払者	
支払確定年月	・
収入金額(A)	円
必要経費(B)	円
国外株式等に係る外国所得税額	円

(A - B = 所得金額)

**9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項**

種 目	
支払者	
収入金額(A)	円
必要経費(B)	円

(A - B = 所得金額)

**10 所得が無かった人の記載欄**

1 下記の人から扶養・仕送りを受けていた。

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 続 柄 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

※上記の人が単身赴任または海外出張の場合

勤 務 先 名 \_\_\_\_\_

赴任先住所 \_\_\_\_\_

2 学生の場合

学校名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 年在学中

3 生活状況等を記入してください。

遺族年金・障害年金等を受給していた。

年間受給額 \_\_\_\_\_ 円

雇用(失業)保険・労災保険等を受給していた。

年間受給額 \_\_\_\_\_ 円

生活保護法による生活扶助を受けていた。

病気療養中(通院・入院)

預貯金等で生活

4 その他 \_\_\_\_\_

**11 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項**

区 分	収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額 - 必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額 - 特別控除額)
総合譲渡	短期 円	円	円		イ 円
	長期 円	円	円	円	ロ 円
一 時	円	円	円	円	ハ 円
合計 イ + [(ロ + ハ) × 1 / 2]					ニ 円

右上のイの金額を表面の⑩に、ロの金額を表面の⑪に、ハの金額を表面の⑫に記入してください。右のニの金額を表面の⑬の所得金額欄へ記入してください。

**12 事業専従者に関する事項**

氏 名	個 人 番 号	続 柄	生 年 月 日	従事月数	専従者給与(控除)額
			・		円
			・		円
所得税における青色申告の承認の有無			あり・なし	合計額	円

**13 別居の扶養親族等に関する事項**

氏 名	個 人 番 号	住 所

**14 寄附金控除に関する事項**

寄 附 先	寄 附 先 の 名 称 ・ 所 在 地	寄 附 金 の 合 計 額
A 都道府県・市区町村		円
B 埼玉県共同募金会・日赤埼玉県支部		円
C 埼玉県の条例で指定された事業所		円
D 狭山市の条例で指定された事業所		円

**15 家屋敷などに関する事項**

所在地	
利用形態	前年中の所得金額 (分離譲渡所得の場合は特別控除前の金額)
<input type="checkbox"/> 事業所	
<input type="checkbox"/> 家屋敷	円

**16 配当割額または株式等譲渡所得割額の控除に関する事項**

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額または株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を書き入れてください。

配 当 割 額 控 除 額	円
株 式 等 譲 渡 所 得 割 額 控 除 額	円